

全国津々浦々

ナビゲーターが 行く!

今号のナビゲーター(案内人)の村井が
information bridgeをご利用いただいた
お客様のもとへお伺いし、
対談するコーナーです。

山梨県

新環状道路建設事務所様

Navigator

営業担当
村井千晶

副担当
小池亮司様

技術
名取優太様

村井 新環状道路建設事務所様は、山梨県の新環状道路と西関東連絡道路の建設・維持管理をいらっしゃいます。情報共有システムの利用はinformation bridgeが初めてで、不安だったとお聞きしましたがいかがでしたか?

小池様 今まで紙だったものが、電子化されると修正やチェックがどうなるか正直抵抗感がありました。

名取様 でも特段問題なかったですよ。ボタンも登録とか確認・承諾くらいのシンプルな画面で違和感なく使えました。色んな人が使うものだから、誰でも簡単に使えるシステムが一番いいですね。それに、営業担当の村井さんが操作説明会や問い合わせの対応等でその都度事務所まで来てくれて、とても親身になってくれているな〜と思っています。

村井 初めての方でも、マニュアルなしで操作できるような使いやすいシステムを提供したいと思っているので、そう感じて頂けて嬉しいですし、不安が解消できたようで何よりです!山梨県、何度来てもいいところですね。そろそろ住もうかな(笑)ちなみに今までinformation bridgeを使われてどのような業務が効率化されましたか?

小池様 複数の工事が一覧表示できるので、見たい工事の情報がすぐに閲覧できますね。あと提出漏れが発見しやすくなりました。紙だとそうはいかないですよ。

村井 そうですね!文書管理機能を使えば、どの工事の何が溜まっているのかを確認しながら処理できるんです。今、決裁が誰まで回っているのかをリアルタイムで把握できるのは情報共有システムならではのですね。

名取様 受注者さんには共有スペース機能が便利じゃないかな。現場写真を登録すれば、工事の情報と関連づけて整理でき、データ容量を気にせずやり取りできますし。意外と皆さんには知られてないかもね…!

小池様 発注者側の僕らは決裁ルート設定機能が特に助かってるかな。役所は定期異動があるので、都度担当者変更ができるのは楽ですね。あとは機密文書機能。受注者さんに見せる必要がない書類は、発注者側だけで共有できるので助かっています。

村井 この機密文書機能、実はご利用者様から頂いたご要望を基に、実際にシステムに取り入れた機能の一つなんです!受注者様にもあります!皆様から頂いたご要望は前向きにシステムに取り入れています。ご満足頂けているようで、よかったです!

小池様 僕たちも、山梨県の運用に合わせたカスタマイズの要望を出したけど、結構対応してもらいましたしね。もう一つ要望している機能も追加してくれると、言うこと無しなんですけど…(笑)引き続き頑張ってください。

村井 はい、頑張ります!これからもご要望などお気軽におっしゃってください。本日はありがとうございました。

